**2018年度 活動計画**

|  |
| --- |
| 支援形態　（　被災地支援　・　避難者支援　・　支援者支援　・　その他　） |
| 活動期間0月　～　翌年0月末日 | 頻度月0回 | 回数計0回 |
| 活動名称**○○○○** |
|  （性別） （男女） | 所属○○センター | 臨床心理士登録番号00000号 |
| 緊急支援活動歴・ 200X年，○○地震にて，避難所で心理支援・ 2011年，東日本大震災にて，緊急派遣スクールカウンセラーひょうごHEART登録　（ あり　・　なし　） |
| 前年度までの活動状況 （※ 時期・頻度・回数，主催団体，目的，支援ﾒﾝﾊﾞｰ，場所，当日ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ，参加者状況等がわかるように） |
| 今年度の活動計画 （※ 時期・頻度・回数，主催団体，目的，支援ﾒﾝﾊﾞｰ，場所，当日ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ，参加者状況等がわかるように） |
|  |
| 予算

|  |  |
| --- | --- |
| ・ 支援メンバーの交通費・ 文具等の備品代・ ティーサロン費 | 00,000円00,000円00,000円 |

 |

|  |  |
| --- | --- |
| ・ 玩具代・ 印刷費 | 00,000円00,000円 |

 |
| （※ 兵庫県から助成金を受けている）予算 計 000,000円 （昨年度 000,000円 援助）→ 援助予定額 000,000円 |
|  | 支援者募集の希望広報の希望 | 　（ なし ・ ひょうごHEARTメール ・ ホームページ公募 ）　（　なし　・　ホームページ掲載　） |
| 委員長　　　　　副委員長　　　　　 |

**2018年度 活動報告**

|  |  |
| --- | --- |
| 活動日00/00，00/00，00/00，00/00，00/00，00/00 | 回数計00回 |
| 支援メンバー （※ 1回でも参加した支援者を記入。臨床心理士の場合は氏名・登録番号を，他支援者はわかる範囲で）兵庫太郎（臨床心理士00000号），兵庫花子（同00000号）社会福祉士1名，保育士3名，教諭5名，弁護士1名養成大学院生ボランティア10名（甲南大学，武庫川女子大学） |
| 参加者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 大人 のべ 00名平均 00名 | 子ども のべ 00名平均 00名 | 計 のべ 00名平均 00名 |

 |
| 支援状況 |
|  |
| 支出額

|  |  |
| --- | --- |
| ・ 支援メンバーの交通費・ 文具等の備品代・ ティーサロン費 | 00,000円00.000円00,000円 |

 |

|  |  |
| --- | --- |
| ・ 玩具代・ 印刷費 | 00,000円00,000円 |

 |
| 支出 計 000,000円 （援助予定額 000,000円）→ 実際の援助額 00,000円 |
| 委員長　　　　　副委員長　　　　　 |

[振込先]

○○銀行　○○支店　普通　0000000　ヒョウゴタロウ兵庫県臨床心理士会　会員各位

東日本大震災や熊本地震，その他災害における復興と被災された方々のご健康を祈願するとともに，心のケア活動にかかわられている会員の皆様に感謝と敬意を表します。

当会では，2011年度から，有志会員による東日本大震災における心のケア活動を対象に，（一部）活動資金援助や人材紹介，広報の形で，後方支援事業を展開してきました。東日本大震災に限らず，災害における心のケア活動全般が対象です。

　昨年度は，

　　（被災地支援）

　　　・ 関西援助職ネットワーク （代表・新林智子会員） ＝ 121,776円

　　（避難者支援）

　　　・ あしたの集い （代表・樋口純一郎会員） ＝ 35,331円

　　　・ 「避難サポートひょうご」への協力 （代表・樋口純一郎会員） ＝ 4,060円

の計161,167円を，被害者支援専門委員会から援助させていただきました。

活動資金援助等を希望される方は，以下の手順をご確認ください。

（ニュースレターや特設ホームページでも案内しています。）

　　・ 7月末日まで　1ページ目「活動計画」を hyogo\_heart@hotmail.co.jp へEメール

　　・ 9月頃　被害者支援専門委員会にて審議 → 理事会で承認 →「援助限度額」を申請者へ連絡

　　・ 3/17（日）まで　2ページ目「活動報告」を hyogo\_heart@hotmail.co.jp へEメール

領収書を 被害者支援専門委員会事務局 へ郵送（当日消印有効）

（※領収書は「兵庫県臨床心理士会」もしくは「代表者名」「活動チーム名」でお取りください。）

・ 3月下旬　援助金を振込

・ 翌年度7月頃　研修・総会にてポスター発表（他会員への説明のため）

今年度も昨年度同様の予算を予定しています。

また，相談会や講演などのわかりやすい心理支援ではないイベントや交流会などのタイプの支援活動の場合は，できるだけアンケートなどで被災者の声を拾って報告するように努めてください。全額援助できない場合もあります。ご理解ください。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

兵庫県臨床心理士会　被害者支援専門委員会

e-mail : hyogo\_heart@hotmail.co.jp

url : http://hyogoheart.web.fc2.com/index.html